

主催

門真市 門真市教育委員会 門真市人権協会
北河内人権啓発推進協議会 (門真市・守口市・寝屋川市・大東市・四條畷市・枚方市・交野市各市の人権啓発推進団体)

2018年度人権講座「ともに生きる」
平和祈念映画上映会

この世界の隅々に

日本語字幕付き

昭和20年、広島・呉。
わたしはここで生きている。

8月15日(水)
開演：午後1時30分
開場：午後1時 上映時間：2時間8分
門真市民文化会館
ルミエールホール・小ホール

入場
無料
要予約

一時
保育
要予約

0歳児から就学前まで先着3名
8月8日(水)までに
問合せ先までご連絡ください



生きているっていうだけで、
涙があふれてくる。
—主演のん

主演：のん 原作：この史代(双葉社刊) 音楽：コトリンゴ 監督：片淵須直

日本中の想いが結集! 100年先も伝えたい、珠玉のアニメーション

konosekai.jp

©この史代・双葉社、「この世界の片隅に」製作委員会



お申込み・お問い合わせ：FM-HANAKO 映画会係 ☎06-6996-0875

定員：248名(申込先着順・お一方につき4名様まで予約可) 電話・FAX・Emailからご予約できます

受付期間：8月1日(水)から14(火)まで 電話受付時間：午前10時～午後5時

Email: eiga@fmhanako.jp 及びFAXは、お名前・ご住所・お電話番号・人数をご記載ください

FAXでのお申込みはチラシ裏面の申し込み書をご利用いただけます(FAX宛先: 06-6996-0770)

QRコードからもメールが作成できます



～ものがたり～

18歳のすずさんに、突然縁談がもちあがる。

良いも悪いも決められないまま話は進み、1944（昭和19）年2月、すずさんは呉へとお嫁にやって来る。

呉はそのころ日本海軍の一大拠点で、軍港の街として栄え、世界最大の戦艦と謳われた「大和」も呉を母港としていた。

見知らぬ土地で、海軍勤務の文官・北條周作の妻となったすずさんの日々が始まった。

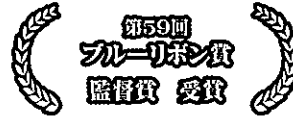
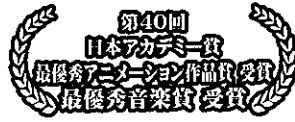
夫の両親は優しく、義姉の径子は厳しく、その娘の晴美はおっとりしてかわいらしい。隣保班の知多さん、刈谷さん、堂本さんも個性的だ。配給物資がだんだん減っていく中でも、すずさんは工夫を凝らして食卓をにぎわせ、衣服を作り直し、時には好きな絵を描き、毎日のくらしを積み重ねていく。

ある時、道に迷い遊郭に迷い込んだすずさんは、遊女のリンと出会う。

またある時は、重巡洋艦「青葉」の水兵となった小学校の同級生・水原哲が現れ、すずさんも夫の周作も複雑な想いを抱える。

1945（昭和20）年3月。呉は、空を埋め尽くすほどの数の艦載機による空襲にさらされ、すずさんが大切にしていたものが失われていく。それでも毎日は続く。

そして、昭和20年の夏がやってくる――。



世界の平和と安全は全人類の願いです

- 門真市 非核平和都市宣言（昭和58年10月4日）
- 守口市 非核平和都市宣言（昭和58年3月28日）
- 寝屋川市 非核平和都市宣言（昭和58年3月25日）
- 大東市 非核平和都市宣言（昭和58年9月28日）
- 四條畷市 非核平和都市宣言（昭和59年3月23日）
- 枚方市 非核平和都市宣言（昭和57年12月21日）
- 交野市 非核平和都市宣言（昭和58年7月23日）



北河内各市では非核平和に対する宣言をし、平和の保持のためにさまざまな施策を推進しています。戦後73年が経過し、戦争を経験した人もずいぶん少なくなり、戦争や原爆被害の恐怖・苦しみの記憶が失われつつあります。ここでもう一度原点に立ち返り、戦争のない、平和な世界がどれほど価値のあるものなのか、考える必要があるのではないのでしょうか？

今回の非核平和推進事業が、その一助になれば幸いです。

お電話・Email : eiga@fmhanako.jp のほか FAX でも申し込むことができます。以下ご記入の上ご送信ください。

平和祈念映画上映会「この世界の片隅に」 **FAX 申し込み書** FAX 番号 06-6996-0770

お名前 _____

お申込み人数 _____人 (4名様まで)

ご住所 _____

TEL _____ FAX _____

お問い合わせ・電話お申込み (8/1(水)～14(火) 10:00～17:00) FM-HANAKO 映画会係 ☎06-6996-0875